

開催	第49回総会 反省, そして飛躍
開催年月日	1997年2月20日 (木曜日) 21日 (金曜日)
開催地	福岡市 福岡サンパレスほか
会長名	 中山 和道 (久留米大学第2外科)
会長講演	胆道外科とともにー胆道癌の臨床を中心にー
講演	(特別講演) 1. 消化器疾患治療の面からみた外科の流れに思う／佐藤 壽雄 2. わが国近代医学の温故知新／井口 潔 3. 早期肝細胞癌の発生と進展ー病理学的観点からー／神代 正道 4. 2001年の医療情報／開原 成允 (招待講演) 1. The Management of Patients with Portal Hypertension in 1997／John Terblanche 2. Aggressive Approach to Hepatobiliary Surgery／Jacques Belghiti 3. The Surgical Relevance of Somatostatin to Gastrointestinal Endocrine Tumor Management／Irvin M.Modlin
宿題報告	
シンポジウム	1. 消化器癌における至適切除範囲 (胆・膵) (消化管) 2. 胆管細胞癌 (肝内胆管癌) の病態に応じた手術術式 (特別シンポジウム) ー卓越せる手術手技と映像の美ー (ビデオシンポジウム) 1. 膵手術に対する新しいアプローチ 2. 合併症を起こさないための再建術式の工夫 (胆・膵) (消化管) 3. 鏡視下手術ー最新のテクニックー 4. 肝尾状葉切除術
パネルディスカッション	1. 良性胆管狭窄に対する治療法の選択と成績 2. 遠隔成績からみた肝胆膵手術の反省 3. 直腸癌における機能温存術式の適応と問題点 4. サイトカインと癌集学的治療ー反省と展望ー
ワークショップ	1. 周術期における抗生物質投与に関する反省 2. 消化器癌における化学療法の新しい展開 3. SS胆嚢癌に対する手術術式の選択 4. 先天性胆道拡張症ー新しい知見ー 5. 閉塞性黄疸と減黄術 6. 重症急性膵炎の至適治療 7. 幽門側胃切除の再建術 8. 器械吻合の功罪
シネ・ビデオ	(ビデオセッション) (1) ～ (12)
その他	(ランチョンセミナー) (1) ～ (6) <メインテーマ> 反省, そして飛躍 抄録集 